退公連 福島支部だより 第85号

発所

福島県退職公務員連盟福島支部 〒960-8043 福島市中町5-21

TEL/FAX

発行者

県消防会館内 (024)522-0612 齋藤文和

ごあいさつ 福島支部長 齋 藤 文 和



令和6年度 退公連 福島支部の活動が、5 月13日の代議員会を もってスタートしまし た。昨年度ようやくコロナ禍による自粛を抜け出しましたが、今年度は一層充実した活動となるよう、役員一同力を合わせて取組んでまいる所存です。

ご協力よろしくお願いいたします。

ご存知のように、今年度から公務員の定年が延長されました。定年延長は退公連が長年にわたって要請してきたこともあり喜ばしいのですが、その分入会勧誘が難しくなりました。全国的に見ても、会員減少傾向が顕著になっています。それでなくとも若い世代の方々のなかには「私たちは年金を受け取れなくなる」と本気で考える方も出てきていると聞きます。そうならないよう退公連が全国組織で頑張っているので

す。と声を大にして言わなければなりません。

私たちの親世代は戦後のスーパーインフレによって塗炭の苦しみを味わいました。私たちが享受している年金制度は、当時の恩給制度を発展的に改変して出来上がった制度を基盤としていますが、退職公務員に限らず、広く国民全体に恩恵が行き渡るよう年金制度は幾多の変遷を繰り返して今日に至っています。その間、協調と団結で乗り越えてこられた先人各位の努力・心意気を決して忘れてはならないと思います。

私たちが享受している平和で安定した暮らしは、自分たちが何もしないまま続くと考えてはいられないと思うのです。退公連の会員各位は力を合わせ、自分たちの、また自分たちの家族の、さらに全国各地でそれぞれの立場で国を支えておられる公務員が退職後も安心して暮らせる礎を維持できるよう、平和で安定した社会に暮らす今だからこそ考えていかなければなりません。

今年はコロナ禍で途絶えていた県大会が6年 ぶりに福島市で開催予定されています。年金研 修会や研修旅行も充実した内容となるよう準備 を進めています。それらの活動が退公連の存在 意義を再確認し、仲間意識を育んでいくよう願 っています。

令和6年度 支部役員(どうぞ宜しくお願いいたします。)

| 役 職 | 氏 名 | 役 職 | 氏 名 | 役 職 | 氏 名 |
|-------|---------|-----|---------|------|---------|
| 支 部 長 | 齋藤 文和 | 組織部 | ◎ 齋藤 嘉則 | 女性部 | ◎ 松嵜 順子 |
| 副支部長 | 阿久津文作 | | ○ 尾形 淳一 | | ○ 黒澤 政子 |
| | 吉川博 | | 野崎 修司 | | 二階堂晃子 |
| | 今泉 満臣 | 年金部 | ◎ 佐藤 洋志 | | 長谷川悦子 |
| | 中川 洋子 | | 吉田 政弘 | 福祉部 | ◎ 甲賀 敬 |
| 監 事 | 今泉 秀記 | 広報部 | ◎ 太田 信男 | | ○ 菱沼 明美 |
| | 佐々木 賢 | | 五十嵐登 | | 渡辺ミツ子 |
| 総務部 | ◎ 長谷川哲也 | | 我彦 武 | | 佐藤 和子 |
| | ○ 今野 金哉 | | | 会計 | 三浦 光伊 |
| | 成田 良洋 | | | 事務局長 | 川﨑康宏 |

※ ◎:部長 ○:副部長

お知らせ



会場 パルセいいざか

福島市飯坂町字筑前27番地の1

次第

- 1. 開会のことば
- 2. 国家・日公連のうた
- 3. 黙祷
- 4. われらの信条朗読
- 5. 大会ローガン朗読
- 6. 会長挨拶
- 7. 表彰

退任役員表彰 組織強化支部表彰 受賞者代表挨拶

8. 来賓祝辞

日本退職公務員連盟会長 鴨下一郎様 福島県知事 内堀雅雄様 国会議員

福島県議会議長 西山尚利様

- 福島市長 木幡浩様 9. 来賓紹介
- 10. 祝電披露
- 11. 講演

講師 県企画調整部政策監 佐藤安彦氏 演題 「ふくしまの今〜現状から未来へ〜」(仮)

- 12. 次期開催支部長挨拶
- 13. みんなで歌おう
- 14. 閉会のことば 万歳三唱
- ※ 次第は6月15日現在での予定です。
- ※ 福島支部会員は87名の参加を予定していますので、ふるってご参加ください。参加のしかた等については後日お知らせいたします。



浜中順子氏・講演会

「サタふく」や「めざま しテレビ」でおなじみの アナウンサー浜中順子氏 をお招きして、令和6年

度講演会を5月13日(月)に開催しました。

京都生まれの浜中氏は、小学校時代に役者気分で教科書を読むようになったのをきっかけにアナウンサーを志したそうです。

「浜ちゃん流コミュニケーション術」と題し、「いい声」「いい話し方」についてインタビューし色々な意見を集約して、「聞いている人の心に響く耳ざわりの良い声。伝えるのではなく伝わるように……」と話をまとめられました。流石にプロでした。また、アナウンサーの基本である早口言葉の練習も交えられ、興味深くお話を聞くことができました。

最後は、「スイミー」 を詩情豊かに朗読され、 短い時間ではありまし

たがコミュニケーションとはどうあるべきかを示唆する, 大変貴重な時間となりました。一人ひとりが楽しく参加 できた講演会でした。



子どもの心の成長に

5/30民報新聞記事より

自作CDを福島市に寄贈 藤東ヨシ様(吾妻1)

福島民話茶屋の会会長 藤東ヨシさんは、自らが方言で語った民話86話を納めたCD「親子で聞く昔ばなし」を作り、福島市へ寄贈しました。7年間出演していたラジオ福島の番組「子育て応援団ままどおる倶楽部」で語った昔話を自費でまとめたそうです。

寄贈式は市保健福祉センターで行われ、藤東さんが市こども未来部長にCDを手渡しました。

市では、CDを市立幼稚園で活用するそうです。藤東さんは「先人の生活の知恵や生き方、望などを伝えるのが昔話。方言には温かさがある」とおっしゃり、私立幼稚園や認可外保育施設にも寄付をしてい

るそうです。平成30年の交友会では、藤東様に「笑いと健康」と題してご講演をいただきました。

企画 退公連福島支部 福祉部

「一日研修旅行のご案内」

……南三陸の『今』を巡るとともに、風光明媚な海岸線と海の幸等を楽しむ旅……

今回の研修旅行では、久しぶりに太平洋岸の宮城県を訪れます。東日本大震災から13年が 経過し復興・復旧が進んでいる中で、南三陸の石巻市雄勝・女川町の『今』を巡るとともに、 風光明媚な海岸線と海の幸等を楽しむ旅です。

お誘い合わせのうえ、多くの皆様のご参加をお待ちしております。

- 1 目 的 旅行を通じて、感動や感激を分かち合うとともに、思い出をつくりながら、参加者相互の 親睦を深めることを目的とします。
- 2 日 時 令和6年10月1日(火) 福島駅西口バス乗場 7:30(出発)~17:30頃(解散)
- 3 目的地 石巻市震災遺構大川小学校・大川震災伝承館 防潮堤壁画海岸線の美術館・道の駅「硯上の里おかつ(観光物産交流館併設)」 女川駅前商業施設「シーパルピア女川」他
- 4 行 程 (道路交通状況やトイレ休憩等により多少の時間変更があります。)

集合:福島駅西口バス乗り場 7時15分(時間厳守)

福島駅西口(7 時 30 分出発)…飯坂 IC…(東北自動車道·三陸自動車道)…河北 IC…石巻市 震災遺構大川小学校・大川震災伝承館(※)…防潮堤壁画海岸線の美術館・道の駅「硯上の里お かつ(観光物産交流館併設)」…(リアスブルーラインを通り風光明媚な南三陸海岸を楽しむ)…昼 食(女川町のステイイン鈴屋「海喰亭」)…商業施設「シーパルピア女川」での買い物と散策…石巻 港 IC…(三陸自動車道·東北自動車道)…飯坂 IC…福島駅西口(午後5時30分頃到着) (※)大川震災伝承館では語り部さんからご説明をいただく予定です。

- 5 交通機関 福島県北交通(株) あきば観光(大型バス1台)
 - (☎024-577-0206 伊達市梁川町広瀬町7 取扱管理者 佐藤繁子)
- 6 参加応募人数 35~38名(申し込み順おし、定員になり次第締め切らせていただきます。)
- 7 必要経費(集金額) おひとり 12,000円

(諸物価の高騰により、今回から参加経費の増額をお願いせざるを得なくなりましたので、何卒ご了承願

- ★ 必要経費にはバス代・高速料金・添乗費・昼食代・集合写真・通信費等が含まれます。
- ★ 昼食は、女川町の小高い丘に建つ「ステイイン鈴屋」の『会喰亭』で海鮮料理を堪能していただ
- ※ 9月6日以降の参加取り消しの場合は、バス代等の経費は頂きます。
- ※ 集合写真撮影は「大川震災伝承館」又は「観光物産交流館」で予定しております。
- 8 必要経費の納金方法
 - ★ 12,000円を下記口座に振り込んでください。(振込手数料は申込者負担)

東邦銀行 笹谷支店 普通預金 口座番号 453417 敬 福島県退職公務員連盟福島支部福祉部長甲賀

- ※ 納金は、令和6年9月5日(木)までにお願いします。
- 9 その他
 - ※参加の問い合わせや急に参加できなくなった場合等は、下記にご連絡ください。

事務局長(川﨑康宏・かわさきやすひろ) ☎090-5239-1449

福祉部長(甲賀 敬・こうがたかし)

2080 - 1801 - 0016

おめでとうございます

長 寿 祝 賀

百寿

半 澤 チ イ様(区 外・教職)

米寿

鈴 木 ス ミ 様 (清水 7・県職)

永 林 忠様(余 目・教職)

清 野 節 子様(六区 3・教職)

岩 崎 靖 子様(飯野 2・教職)

粠 田 正 三様(蓬莱3-1・県職)

菅 野 正 勝様(三区 5·教職)

齋 藤 美智子 様(飯坂 4・教職)

岡 本 珪 子様(蓬莱3-1・教職)

岡 田 雅 光様(飯坂 3・県職) 村 上 周 正様(松川 2・警察)

打 上 归 上 採 (始) 1 2 言宗

根本卓美様(笹谷4・警察)

半 澤 千 枝様(三区 2・教職)

渡部敏彦様(森合 2・県職)

上 榁 宗 次様(蓬莱 2・県職)

鈴木信良様(笹谷 4·教職)

関根 武様(吾妻 4・教職)

橋 本 歳 夫様(岡山 1・教職)

鈴 木 幸 子様(松川 3・教職) 長 澤 栄 治様(三区 9・県職)

古 関 經 子様(渡利 1・県職)

高 野 晃 一様(鎌田 5・教職)

令和6年4月1日~令和7年3月31日の間 に百寿・米寿を迎えられる方々です。どうぞ 健やかにお過ごしください。

春の叙勲

瑞宝小綬章

佐藤節 夫様(六区2・県職)

どうぞよろしくお願いいたします

新 入 会 員

西間木 淳様(鎌田6・警察)

逸 見 健 二様(区 外・教職)

福地裕之様(清水10・教職)

岡 村 賢 一様(鎌田 5·教職)

お 悔 み

茂 木 ヨウ子 様 (吾妻 5・教職)

渡 辺 通 様 (蓬莱3-1・県職)

佐久間 達 郎様(清水 2・教職)

渡 辺 桂 子様(信夫 1・教職)

中 村 正 直様(清水 5・教職)

若 松 通 子 様 (北沢又3·教職)

竹 内 武 司様(岡山 4·教職)

新 妻 威 男様(吉井田1・県職)

大場 眞 一様 (蓬莱 5・教職) 茂木 ヨウ子様 (吾妻 5・教職)

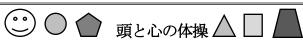
根本歌子様(渡利4・教職)

生前のご功績を偲び、心よりご冥福をお祈 り申し上げます。

能登半島地震被害への見舞金

4月当初にお願いいたしました見舞金の募集で,4月14日までに<u>259,500円</u>が入金されましたので,県事務局へ一次金として全額を拠出いたしました。

会員の皆様のご厚意に感謝申し上げます。 なお、現在も入金が続いています。見舞金の 入金が終了した時点で見舞金の総額をお知ら せいたします。ご協力ありがとうございまし た。



今回も難読漢字です。「天道虫」は「てんとうむし」と読みますが、「蝗」は何と読むでしょうか。昔も今も、私はこれを食べています。

福島県退職公務員連盟のホームページ

県退職公務員連盟がHP (ホームページ)を開設し ています。是非アクセスし てみてください。



https://fukushima-taikouren.com

編集後記

令和6年度が始まりました。感染症対策を 十分にして今年も健康にお過ごしください。 今,注意を要するのはコロナや劇症型溶血 性レンサ球菌感染症,帯状疱疹等々です。日 常生活の中で予防を徹底しましょう。